

労組幹部のための

# 労使交渉・協議に役立つ 賃金対策のポイント



～自組織の経営実態を正確に把握し、交渉に活かす最重要ポイント～

企業業績の回復が進む一方、エネルギー・原材料価格をはじめとする様々な物価は上昇を続けています。このような環境のなか、今次春闘で要求を勝ちとるためには、根拠ある客観的数値に基づき、現状を見据えつつ、論理的に経営側と交渉を進めていくことが必要とされます。そのため労組幹部には、自社の財務諸表を正しく分析し、経営実態を正確に把握する能力が求められています。

本セミナーでは、労組幹部として、経営側と交渉した実体験を持つ前川敏幸氏が“春闘に活かす”ことを目的に、財務諸表を分析し賃金交渉に活かす最重要ポイントについて解説します。

日時 2024年 12月 3日 (火) 13:30～17:00

会場 九州生産性本部セミナー室  
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階

講師 ハリマ経営総合事務所 代表 前川敏幸氏  
元 NEC兵庫労組 副委員長

参加費 九労生・九州生産性本部会員労組 5,500円  
(税込・1名につき) 未会員労組 7,700円

## 【申込方法】

- ・本セミナーは、WEBでの申込受付となります。
- ・お申込み後、参加証・請求書を「申込確定メール」にてお送りいたします。
- ・参加費は開催前日までにお振込みください。
- ・キャンセル料につきましては、ホームページをご確認ください。

九労生 賃金対策



九州労組生産性会議

## 講座内容

1. 労組役員なら知っておきたい財務諸表の見方と経営分析
  - (1) 貸借対照表の見方 ～財務状況のチェック～
  - (2) 損益計算書の見方 ～利益のチェック～
  - (3) キャッシュフロー計算書の見方 ～手元現金のチェック～
  - (4) 経営指標の計算と経営分析 ～実際に財務諸表から経営分析してみよう～
2. 春闘要求の根拠となる「損益分岐点」「付加価値生産性」「労働分配率」
  - (1) 損益分岐点とは何か
  - (2) 付加価値生産性とは何か
  - (3) 労働分配率とは何か
3. 経営分析を踏まえた春闘要求とこれからの労使協議のあり方
  - (1) 業績、経済状況を踏まえた具体的な要求水準の考え方
  - (2) 定昇とベースアップ、昇給昇格、賃金表の意義、賃金カーブの補正

※当日は電卓をご持参ください

## 講師紹介

ハリマ経営総合事務所 代表  
元 NEC兵庫労組 副委員長 **前川敏幸氏**

1963年兵庫県生まれ。83年神戸市立工業高等専門学校を卒業後、NEC兵庫(株)に入社。86年に23歳でNEC兵庫労働組合の執行委員に就任。組合員の若手リーダーとして、過去にない新しい感覚の組合員研修、機関紙発行、レクリエーション等を企画・実行。その後、書記長や副委員長を歴任。

書記長時代には、バブル経済崩壊からIT不況と重なり、会社売却、一時帰休、賃金カット、早期退職募集等再三にわたるリストラ提案に対し、常に労使交渉の先頭に立ち難局を乗り切る。労組役員在任中に組合活動を通じて得た興味と経験から、2000年には社会保険労務士試験に合格。

02年行政書士試験にも合格。同年、労組役員を退任し、NEC兵庫を退職。03年にハリマ経営総合事務所を開業、16年間の労組役員経験と社会保険労務士としての専門知識を活かし中小企業の労務相談や労働組合の役員研修などを全国で実施中。また、フィナンシャルプランナーの資格も持つ。

## お問い合わせ先

担当：九州労組生産性会議（九労生）池野 #553

TEL：092-771-6481 FAX：092-771-6490

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階  
(公益財団法人九州生産性本部内)

九労生の案内は会員労組のほか、一般労組にもお送りしております。今後、このような教育等の講座案内が一切不要な場合は、上記記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。